

キウイフルーツ特報 No.2

2019. 5. 17

J A 中野市園芸課
JA 中野市キウイフルーツ研究会

各品目、生育は昨年より一週間遅く、平年並みの状況です。キウイフルーツの生育も昨年より7日ほど遅く進んでいます。 開花予想：南部 6/1 頃 北部 6/3 頃

開花期の防除は花腐細菌病、かいよう病対策として重要な防除になりますので、遅れないように散布してください。また、高品質生産に向け、人工授粉は適期に実施しましょう。

病害虫防除

隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないよう注意して下さい

防除の際、隣接地がアスパラガスの場合は事前に園主へ連絡して下さい

①開花直前（5月下旬：5月20～30日）の散布

散布薬剤	水	100ℓ当り	散布日	5月	日
	展着剤	10ml		散布量	ℓ
	アグレプト水和剤	100g（90日前、4回）			
	【劇】スプラサイド水和剤	66g（60日前、3回）			
対象病害虫	花腐細菌病、かいよう病、クワシロカイガラムシ				
散布量	10a当り 350ℓ *若木の場合、樹体にしっかり散布できる量を散布する				
注意事項	① アグレプト水和剤に代えて、アグリマイシン-1000の1000倍（落花期まで、3回）でもよい。 ② スプラサイド水和剤は劇物登録剤です。 購入の際には、印鑑をお持ちください。				

②今後の管理について

* 摘 蕾・・・新梢の基部や先端部の花蕾が小さいもの、果梗が枝分かれした側花、形が極端に変形している花を摘む。

* 人工授粉・・・綿棒または授粉器を使用して行う。（午前中に実施する）

* 予備摘果・・・落花後10～15日頃より始め、変形果、小玉果を除く。

葉6～7枚に1果を目安として摘果しましょう。

* 6月～7月末で果実の大きさが決まります。土壌の乾燥や摘果の遅れ等に注意。

● 次頁もご覧ください。

研究会員 各位

J A中野市キウイフルーツ研究会
J A 中 野 市 園 芸 課

キウイフルーツ開花前管理講習会の開催について

毎日のお仕事ご苦労様です。

標記の件につきまして下記により講習会を開催致しますので、都合をつけてご参加下さい。

記

日時	集合場所
5月31日（金）午後2時00分	日野出荷所 （J A日野事業所向かい）

* 葯落とし機等の説明後、圃場へ移動となります。

内 容

- (1) 葯落とし機の使用法・花摘みについて
- (2) 摘蕾について
- (3) 人工授粉について
- (4) その他

* 場所が分からない方は、下記までお問い合わせ下さい。

【連絡先・問合せ先】

J A中野市 営農センター 園芸課

担 当：堀内

T E L：0269-23-3933

携 帯：090-1867-2512